

2024年4月22日

報道関係各位

株式会社富士薬品

次世代の有望なジュニア選手を発掘！ 「富士薬品セイムス ガールズカップ 2024」 4/22(月)エントリー受付開始

医薬品の研究開発から製造・販売までを行う複合型医薬品企業の株式会社富士薬品（本社：埼玉県さいたま市 代表取締役社長：高柳 昌幸、以下「富士薬品」）は、スポーツ支援活動の一環として、2024年に満11歳となるジュニア選手を対象としたテニス大会「富士薬品セイムス ガールズカップ 2024（以下、ガールズカップ）」を開催します。本日2024年4月22日（月）より、エントリーの受付を開始します。

本大会は、海外遠征をはじめ成長の機会を提供する「富士薬品セイムス ワールドチャレンジプログラム（以下、ワールドチャレンジプログラム）」（URL：<https://wcp.fujiyakuhin.co.jp>）の加入選手を決める、今年で8回目となる大会です。

富士薬品は、世界で活躍するトッププレーヤーになるための第一歩を後押しし、ひいては日本の女子テニスの発展への貢献をめざします。



【「富士薬品セイムスガールズカップ 2024」概要】

主	催	株式会社富士薬品	
主	管	一般社団法人トップアスリートグループ	
地	区	北海道、東北、北信越、関東、埼玉、東海、関西、中国、四国、九州	
開	催	期間	地区予選 5～9月 / 決勝大会 9月18日(水)～22日(日) ※ 予備日あり
対	象	2013年1月1日～2013年12月31日出生の女子(2024年に満11	

	歳のジュニア選手)
応募方法	以下の専用サイトからお申し込みください。 2024年大会 : URL : https://girlscup.fujiyakuhinseims.tennis/
種目	女子シングルス
詳細URL	https://www.girlscup-entry.net/

【「富士薬品セイムス ガールズカップ」とは】

「ガールズカップ」は、次世代の有望なジュニア選手の発掘を目的に開催する、11歳となるジュニア選手を対象とした大会です。本大会で8回目の開催となり、今では世界で活躍するトッププレーヤーになるための登竜門とされています。本大会の優勝者ならびに優秀な成績を収めた選手の中から「ワールドチャレンジプログラム」に加入できる選手が選抜されます。

大会は全国各地で行われる地区予選大会と、大宮けんぼグラウンド（埼玉県さいたま市）で行われる決勝大会の2部構成です。地区予選大会に出場した上位4~8名が決勝大会への参加資格を得ることができます。

「富士薬品セイムス ガールズカップ」URL : <https://girlscup.fujiyakuhinseims.tennis/>

【「富士薬品セイムス ワールドチャレンジプログラム」とは】

「ワールドチャレンジプログラム」は、女子テニスのジュニア選手を対象に、ジュニアからプロへの重要な移行期である満12歳から14歳までの約3年間、海外遠征や国内合宿など成長機会を提供するプログラムです。テニスは、プロとして活躍するまでにも海外遠征費をはじめ多くの費用がかかることから、夢半ばにしてあきらめてしまう選手も少なくありません。そんな選手を一人でも減らしたいという想いで立ち上げたのが「ワールドチャレンジプログラム」です。

このプログラムを通じて、これまで支援の行き届かなかった“これから伸びる”世代の選手たちの第一歩を後押しし、ひいては日本の女子テニスの発展に貢献することをめざします。

・「富士薬品セイムスワールドチャレンジプログラム」URL : <https://wcp.fujiyakuhin.co.jp/>

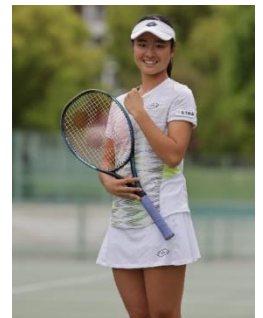


【卒業生の活躍】

本プログラム卒業のジュニア選手には、世界のトップクラスで活躍する、プロ転向を目前に控える選手も出てきています。中でも、2021年に本プログラムを卒業した2006年生まれの齋藤咲良選手（現、当社所属選手）と木下晴結選手（所属：Team Rise）は、世代別の日本代表や日本テニス協会が選出する次世代の若手選手を支援するネクストジェンに選ばれ、2年連続でグランドスラムジュニア4大会全てに出場する等、日本のトップジュニアプレイヤーとして活躍しています。また、齋藤選手、木下選手に続く後輩達も続々と世界大会で結果を残していることから、プロジェクト生の今後の活躍にも是非ご注目ください。

<齋藤咲良>

2006年生まれ。富士薬品セイムス ガールズカップ 2017 優勝。2019 年度に 14 歳以下の世界三大ジュニア選手権として名高いエディハーインターナショナルテニスチャンピオンシップ U14、ジュニアオレンジボウル U14、プチザスの全てに出場。2022、2023 年度にはグランドスラムジュニア 4 大会全てに出場し、全豪、全米、全仏の 3 大会でダブルス準優勝という快挙を成し遂げました。この春より、当社と所属契約を締結した、海外でも注目のプロ（登録予定）選手です。国内大会では 2018 年全国選抜ジュニア U12 で全国初優勝、2021 年全国日本ジュニア U16 優勝。ITF ジュニアランキング自己最高 2 位。シニア世界ランキング最高 236 位（2024 年 4 月 15 日時点）



<木下晴結>

2006年生まれ。富士薬品セイムス ガールズカップ 2017 準優勝。2022、2023 年にはグランドスラムジュニア 4 大会全てに出場。国内大会では 2021 年 U15 全国選抜ジュニアで全国初優勝。ITF ジュニアランキング自己最高 20 位。シニア世界ランキング最高 623 位（2024 年 4 月 15 日時点）



【富士薬品について】

富士薬品は、1930 年富山県富山市における配置薬販売業の創業からスタートし、現在では配置薬販売事業に加えて、ドラッグストア・調剤薬局事業、医薬品製造事業、医薬品研究開発事業、医療用医薬品販売事業を展開する複合型医薬品企業です。スローガン「とどけ、元気。つづけ、元気。」のもと、富士薬品グループ全体で日本全国に 1,271 店（2024 年 3 月末時点）を展開する「セイムス」ブランドを中心としたドラッグストアと、全国に広がるラストワンマイルを埋める配置薬販売ネットワーク、そして医療用医薬品の研究開発力を生かし、誰もが豊かな人生を送れる社会の実現に向けて、人々の暮らしのあらゆる場面で寄り添い、元気な生活を支え続けてまいります。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社富士薬品 総務部 広報戦略室 高山

電話番号：03-6811-7804 Email：pr@fujiyakuhin.co.jp

【株式会社富士薬品 会社概要】 URL : <https://www.fujiyakuhin.co.jp>

社名	株式会社富士薬品
代表者	代表取締役社長 高柳 昌幸
所在地（本社）	〒330-9508 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4 丁目 383 番地
事業内容	医薬品等の配置薬販売事業、ドラッグストア・調剤薬局事業、 医薬品製造事業、医薬品研究開発事業、医療用医薬品販売事業